

クリスマスに那覇警察署等と交通安全啓発

～「笑顔で帰宅！最高のプレゼント！」をキャッチコピーに交通安全を呼びかけ～

日本損害保険協会沖縄支部（委員長：大同火災海上保険株式会社 取締役常務執行役員 山里 武司）では、12月25日（水）にパレットくもじ前交通広場（那覇市）にて、那覇警察署等主催の交通安全に係る街頭活動に参加し、飲酒運転根絶や高齢者事故防止等を市民の方々に呼びかけました。

今回の交通安全活動は「年末年始の交通安全県民運動」の一環として実施され、クリスマス当日であったことから「笑顔で帰宅！最高のプレゼント！」をキャッチコピーに掲げ、那覇警察署や那覇地区交通安全協会等とともに、「STOP! 飲酒運転」や「高齢者事故防止」等の交通安全チラシ等を配布しました。

沖縄支部では、沖縄県警察や関係機関とともに、交通事故防止の啓発等を通じて、地域の安全・安心向上に資する活動を実施してまいります。



交通安全啓発の様子



配布した啓発物